

40歳～74歳の 安城市国民健康保険加入者様へ

特定健康診査を受診しましょう!

料金後納郵便
郵便区内特別

安城市
令和8年度 健康診査 受診票 在中

がん検診受診券も入っています!
健診当日は、封筒の中身をすべて持参してください。

受診期間 令和8年5月～令和9年2月

- 生活習慣病やがんの早期発見には、定期的な健診が重要です。年に1回は、健診を受けましょう。
- 受診期間終了間際は混雑が予想され、ご希望の医療機関、お日にちで予約が取れない場合もあります。届いたら、早めの予約・受診をおすすめします。

安城市保健センター
TEL (0566)76-1133
FAX (0566)77-1103
〒446-0045 安城市横山町下毛賀知106番地1

健康診査のお知らせ (特定健康診査受診票) は届きましたか?

4月1日時点で安城市国民健康保険加入中の40歳以上の方へ、4月下旬、6月中旬の2回に分けてお送りします。(注1)

(後期高齢者医療健康診査受診票は後期高齢者医療保険加入の方へ4月下旬にお送りしています。)

封筒の中に入っている「特定健康診査受診票」を使うと、**約1万円**かかる健診を**無料**で受診することができます。

大腸がん、胃がん(胃部バリウム検査)、肺がん・結核検診も含まれる「安城市民ドック」を9,000円で利用する(注2)こともできます。また、各種**がん検診**(注3)を**同時に受診**できる実施機関もあります。

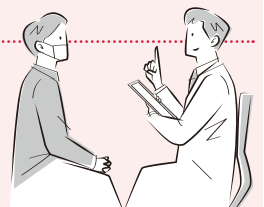
1 受診票が届きます

同封の「実施機関一覧」の中から、ご都合の良いところを選びます。
※必要な場合は予約をします。



2 健診を受けます

【検査内容】
腹囲やBMI、血圧、血糖、血中脂質、肝機能などを調べます。



【持ち物】
問診票(記入して当日受付に提出してください)、受診票、マイナ保険証または資格確認書。



3 結果を確認します

身体の状態をチェックし、疾病予防に役立ちます。
※特定保健指導(無料)の該当者には受診案内を別途送付します。



(注1) 6月末までに受診票が届かない方は、市保健センターへお電話ください。【電話0566-76-1133】

(注2) 令和8年5月～令和9年2月までの期間中、**特定健康診査又は安城市民ドックのどちらか一方**を選んでご利用ください。(市の受診票を利用できるのは、期間中にどちらか一方のみです。)

(注3) **がん検診**の詳細は、同封の「特定健康診査・後期高齢者医療健康診査のお知らせ」2ページの「がん検診のお知らせ」をご覧ください。

健診は受けた後が大切です

健診は、「病気を見つける」だけでなく、結果を「病気の予防」につなげることが大切です。



Point

- ① 毎年健診を受ける
- ② 数年分の健診結果を見比べて変化を見る
特に「体重」「ヘモグロビンエイワンシー HbA1c」「血圧」「中性脂肪」「コレステロール」など
- ③ 要観察・要再検査・要治療と結果が出たら、医師の指示に従う
- ④ **特定保健指導**の案内のあった場合は保健指導を受ける



40～74歳の方が受ける特定健康診査の結果、メタボリックシンドロームやその予備軍の方へは特定保健指導（「積極的支援」「動機づけ支援」）を案内しています。個々のライフスタイルなどにあわせて生活習慣の改善ができるよう、医療専門職がサポートします。案内が来た方は、ぜひ特定保健指導を受けましょう。

※特定保健指導はご加入の医療保険者が実施しています。

保健センターでは、その他一般的な健康や栄養に関する相談もできます。

受けっぱなしはもったいない！

R6年度安城市国民健康保険 医療費上位10疾患（細小分類）

特 特定保健指導の対象となっている生活習慣病

糖尿病・高血圧症・脂質異常症等の生活習慣病には、多くの医療費がかかっています。これらの疾患が重症化し、虚血性心疾患や脳卒中、腎不全などになると、医療費が多くなるだけでなく、生活の質（QOL）が大きく低下してしまいます。

- 1位 **特** 糖尿病
- 2位 統合失調症
- 3位 肺がん
- 4位 関節疾患
- 5位 うつ病
- 6位 **特** 高血圧症
- 7位 **特** 脂質異常症
- 8位 不整脈
- 9位 慢性腎臓病（透析あり）
- 10位 乳がん

重症化を予防する
チャンスをのがさず、
未来の健康を
守りましょう！

（入院+外来（%））※全体の医療費（入院+外来）を100%として計算

健診事業・特定保健指導の問い合わせ先

国民健康保険に関する問い合わせ先

安城市保健センター
国保年金課国保係

☎0566-76-1133
☎0566-71-2230